

2018年度ワークライフバランスセミナーの開催について

開催概要

ワークライフ バランスセミナー

～支えあう職場環境をめざして～

日時

2019
3/15 金
10:00-15:30

対象

- 研修① 女性技術系職員および
本学職員（男女不問）
研修② 女性技術系職員

プログラム

- 研修① 10:00～11:30
「抱え込まず支え合うチーム（職場）づくりの
ためのコミュニケーションを考える」
講師 垣内芳文（ワークライフバランス東海）
昼食会 12:00～13:00
研修② 13:00～15:30
グループディスカッション

申込

<https://goo.gl/forms/LTATNxbW5zb8uydq1>
締切：2月15日（金）12:00



参加費無料
申込必要

託児無料
要予約 2/15 締切



会場

- 名古屋工業大学
研修① NITech Hall
ラーニングcommons
研修② 2号館ラウンジ

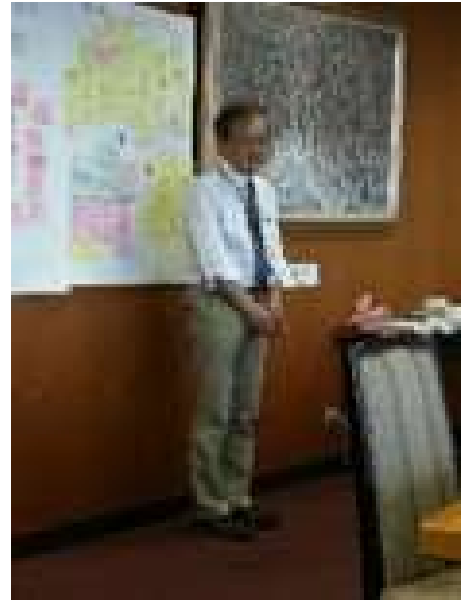


JR 東海 中央本線 鶴舞駅下車（名大洞院口から東へ約400m）
地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車（4番出口から東へ約500m）
桜通線 吹上駅下車（5番出口から西へ約900m）

お問い合わせ先

名古屋工業大学 技術部
ワークライフバランスセミナー実行委員会
Email: wlbseminar@adm.nitech.ac.jp





参加者数

- 研修（1）・・・37名（学外10名、学内技術系職員22名、学内事務系職員5名）
- 研修（2）・・・18名（学外10名、学内技術系職員8名）

研修プログラム

ワークライフバランスセミナー ～支えあう職場環境をめざして～

日 時 : 平成31年3月15日(金) 10:00-15:30
会 場 : 名古屋工業大学 NITech Hall 2階 ラーニングcommons
2号館11階 ラウンジ
主 催 : 名古屋工業大学 技術部
共 催 : 名古屋工業大学 ダイバーシティ推進センター



プログラム

研修① 10:00-10:05【開講挨拶】

小畑 誠（名古屋工業大学 副学長 技術部長）

10:05-10:10【講師紹介】

谷山八千代（名古屋工業大学 技術部 計測分析課）

10:10-11:30

「抱え込まず支え合うチーム（職場）づくりのための
コミュニケーションを考える」

講師 垣内芳文（一般社団法人ワークライフバランス東海）

昼食会 12:00-13:00

研修② 13:00-13:10【写真撮影・オリエンテーション】

谷山八千代（名古屋工業大学 技術部 計測分析課）

13:10-13:30【ふせんの貼り換え】

研修①で使用したふせんをテーマ別に貼り換えます。

13:30-14:30【ディスカッション】

グループごとにディスカッションをします。ディスカッションで出た意見を書き足していき、発表できるようまとめていきます。

14:30-15:25【発表・交流会】

ディスカッションで使用した紙を掲示し、代表の方に発表していただきます。
発表・質疑応答後、意見交換など参加者同士で交流しましょう。

15:25【閉講挨拶】

安形保則（名古屋工業大学 技術部 次長）

無線 LAN について

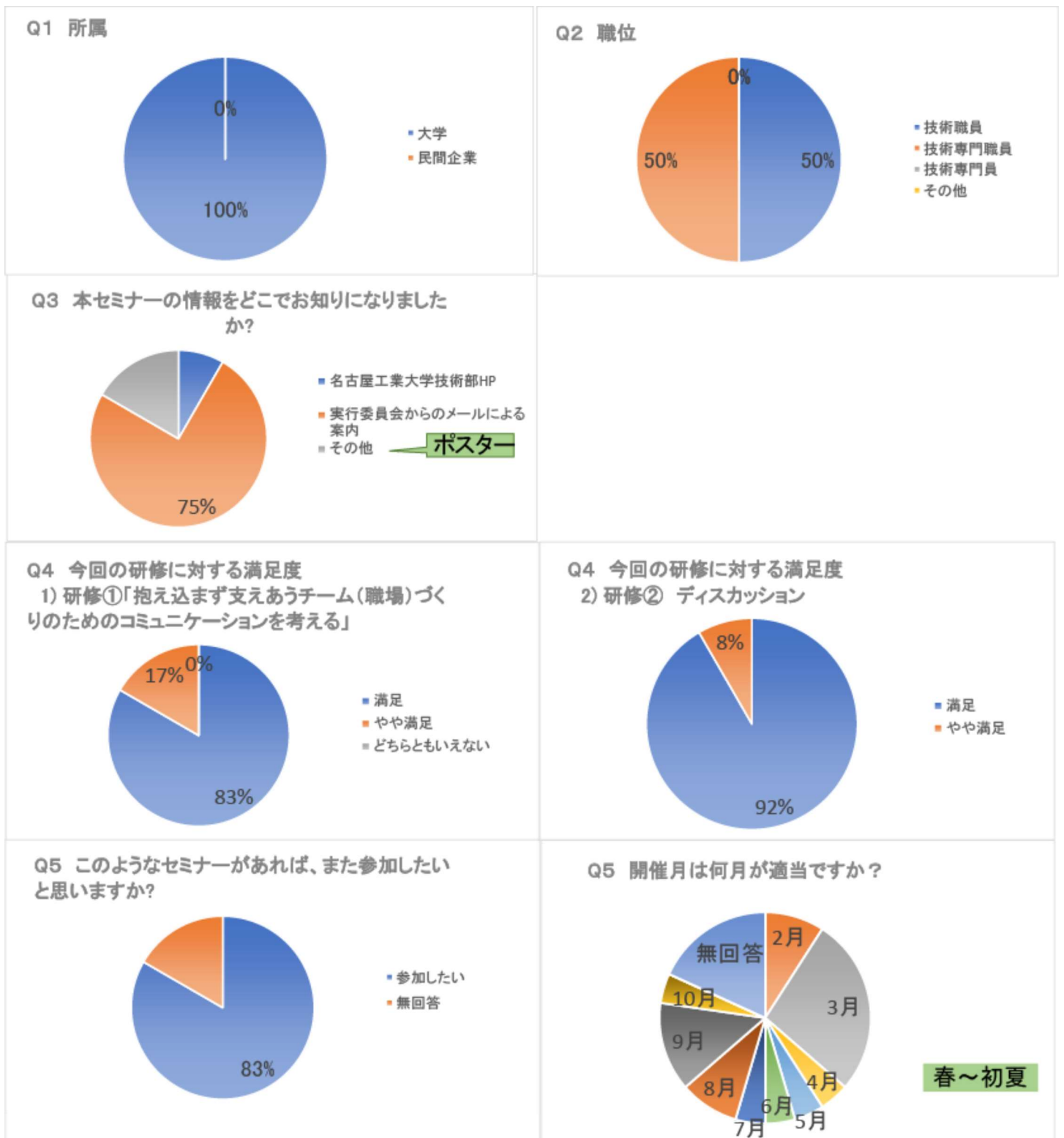
本研修会場では eduroam サービスが利用できます。

所属機関で発行された eduroam 認証アカウント（ID/PW）でご利用ください。

また、ゲスト用無線 LAN アカウントも利用できます。

詳しくはスタッフまでお尋ねください。

事後アンケート結果



Q6 本研修を終えて、明日から役に立ちそうなことがあればお書きください

- みなさんの悩んでいることが共感できるもので良かったです。戻っても広めたいと思います。
- ”人に頼ることで相手からも頼られる”
- ”まわりを気にせずに休む”
- 人とのコミュニケーションの大切さを改めて感じました
- ランチ会、お茶会など時間をつくる

- 同僚に頼ることをいとわない
- 積極的に仲間に声をかける
- 今の問題点をとらえられた
- 今後にかせるものがあると思う
- 支え合うためには「相互理解」が必要ということを改めて考えて、今後対話や聴くこと怠らずに耳を傾けたい
- 相手を知る努力も必要
- 「受け入れる」「受け止める」の違い
- コミュニケーションをあらためて大事にしていこう！と思いました
- コミュニケーション方法を使っていきたい、質問方法など
- 一人職場の対策として、情報共有したいです
- 「自分が頼る」と周囲の人にとっては互いに「頼りやすい」環境になると知り、実行してみようと感じた
- 他大学からの参加なので、学内に向けて報告して、周囲の方々の考えるきっかけにもなればと思う。

Q7 このようなセミナーで取り上げてほしいテーマがあればお書きください

- アンコンシャスバイアスについて
- 仕事の効率化、短縮の方法
- コミュニケーションについて
- また次回も参加したいので、開催する際は教えてください！
- 専門家のお話として事例集、コミュニケーションの具体的な事例があるといいなと思いました。

Q8 本セミナーに対して、ご意見・ご要望があればお書きください

- 研修準備お疲れ様でした。良い内容で参加できて良かったです。ありがとうございました。
- 今年も企画実施いただきありがとうございました
- 今年も着て本当に楽しかったです。来年も？でしょうか・・・大変とは思いますが。
- ディスカッションはとてもためになりました。
- 聴く側、話す側、どちらにも役まわりがあり得られるものが多いです。
- 普段聴くことのできないお話を聞くことができよかった
- 来年もよろしくお願いします！！
- 楽しかったです。来年も参加したいです。
- また次回も参加したいので、開催する際は教えてください！
- 毎回、翌日からの仕事が明るくできる気づきが得られ、ありがたいです。
- ありがとうございました。
- 一日で実施していただけたので、参加しやすかったです。
- 学外へもお声がけいただきありがとうございました。